
太陽にトランペットを

NACK

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

太陽にトランペットを

【Nコード】

N1807B

【作者名】

NACK

【あらすじ】

吹奏楽に憧れて音楽室の前にたった早紀の身に何かが

第1話 少女と拉致

あの日の事は今でも忘れられません。

小さい時にお母さんで行った地元の高校生吹奏楽部の定期演奏会。

かつこいいお姉さんやお兄さん達が華麗に楽器たちを操り奏でていた音楽を。

私はその時からこの日をずっと待ち望んでいました。

そう、私は今、あの高校の音楽室の前に立っています。

「ああ…お母さん…早紀をここまで育ててくれてありがとう。早紀はとうとう吹奏楽ができるんです。」

これから起きるたくさんの出来事に期待と不安を胸に抱きながら音楽室のドアに手を触れようとした瞬間、私の後ろから声が聞こえました。

「危ないっ!!」

「えっ!?!」

突然の出来事。

私の身に何が起こったのか、目の前が真っ暗になりました。

（ああ、死んだな。絶対死んだ。お母さん、私、志半ばで死んじゃった。ごめんね…そういえば昨日お母さんが楽しみにとっておいたモンブランね、私、食べちゃったんだ。ごめんね。あと　　）

ここで私の意識は完全に飛びました。

どのくらいたったのでしょうか。意識が飛んでからかなりの時間が経ってから私は目を覚ましました。

瞳をうつすら開くと丸い綺麗な何かが見えました。見ているだけで幸せになり、あの光に吸い込まれる感じがしました。

「ああ、気持ちいい……って…えっ？」

勢いよく起き上がり周りを見渡すと、照らすものは月の光だけで見えにくかったのですが、そこはこの前入学したばかりの光陽高校の校庭のド真ん中でした。

「なんで私……確か死んだはず…」

私のおつむをフル活用して私の身に何が起きたのかを考えました。

「ん~~~~はっ!??もしかして!!」

悪い予感が頭をよぎり瞳からは涙が込み上げてきました。

「いつ、いやあああ!!!!!!」

急いで家へ帰り、お母さんに泣きつきました。

「どうしたの、早紀?」「ひつく…お母さぁん…私…私…
…宇宙人に拉致られたああ!!!!!!」

そこに居合わせたお父さんも弟も私の発言に言葉を失いました。
そしてその数十秒後、その沈黙を破ったのは弟でした。

「お前、とうとうおかしくなったか」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1807b/>

太陽にトランペットを

2010年10月14日13時25分発行